

小学生福祉体験学習



社協便り

平成31年4月号

編集・発行：南小国町社会福祉協議会

お問い合わせ先：0967-42-1501



階段移動体験



折り紙体験

中原小学校

中原小学校で『助け合いの大切さ お年寄りの気持ちを学ぼう』をテーマに福祉学習を行いました。疑似体験セットを装着し、校舎内の移動や、階段の上り下りなどの日常動作の体験を通して高齢者の気持ちや介助の仕方などを考えました。

子ども達からは『健康に生活ができるように、声掛けをしたり、手助けをしたいと思います。』という感想が聞かれ、介護などの配慮が必要な高齢者の生活の中での不便さを発見し、子ども達ができる優しさを考える学習会となりました。

りんどうヶ丘小学校の3、4年生に車いすの福祉学習を行いました。車いすの使い方や介助方法、どんな原因で車いすが必要となったのかなどをみんなで考えました。その後、校舎内を車いすに乗ってトイレや水飲みなど様々な体験を行い、車いすのバリア（障害）になる個所や車いすに乗ってもできること、介助が必要なおところなどを発見しました。

体験後の児童からは、『車いすを使っている障がいのある人は、すごいと思った。』『トイレは段差もなく、スロープも緩やかだが、思ったよりスピードが出たので、介助があつて助かった。』などの感想が聞かれ、車いすを利用している方への思いやりと敬う気持ちを育む学習会となりました。



りんどうヶ丘小学校



チャレンジ小国GO福祉・ボランティア表彰

南小国町社会福祉協議会では、小国高校卒業生を対象に、福祉・ボランティア活動をおこなった生徒達への感謝と、卒業後も福祉やボランティアに関心を持っていただきたいとの願いを込めて表彰をおこなっています。

今回の表彰者43名は、高校生活3年間で社会福祉協議会が企画した福祉施設などでの夏祭り支援や、子どもデイサービスボランティアなどの33項目に延べ143日活動していただきました。

これからも皆さんの活躍に期待しています。

中学生生活3年間のうちで南小国町の福祉向上のためにボランティア活動をした24名の生徒たちに、南小国町社会福祉協議会から表彰状を贈りました。晴ればれりんどうヶ丘ボランティアの日や子どもデイサービス、町駅伝大会時の炊出しボランティアが表彰の対象活動となっています。

3年間で24日間活動した生徒もおり、『ボランティア活動が楽しかったです。高校生になっても活動を続けたい。』と抱負を語ってくれました。



平成30年度卒業生 表彰者

りんどう荘からのお知らせ

4/27(土)～5/6(月)までの大型連休中は、下記の日程にて、営業をお休みさせていただきます。町民の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご了承の程よろしくお願ひ致します。

4/28(日) 5/3(金) 5/4(土) 5/5(日)

※他の日については、サービス各に営業日が異なりますので、お手数ですが、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ先：0967-42-1501

赤い羽根共同募金のご報告

・おぼんで～す(法人募金)



ご協力いただきありがとうございます。

平成30年度赤い羽根共同募金の詳細につきましては、社協だよりNO.74でご報告をさせていただいております。



南小国町ボランティア連絡協議会 炊き出し訓練

南小国町駅伝大会の開催に合わせ、炊き出し訓練を行いました。

町民の皆様へ災害の備えや、ボランティア・住民同士で支え合いの必要性を啓発することを目的に実施しております。

当日は22名のボランティアの方々にご参加いただき、来場された皆さんへ約400食の【豚汁】を振る舞いました。

今回も『人も物も使い捨てにしない社会を目指して』を活動テーマの一つに掲げ、リユース食器を使用しました。使い捨て容器を、リユース食器に変えることで、CO2削減につながります。また、食器のレンタル料は、障がい者の就労支援に活用されています。

平成31年度 南小国町社会福祉協議会 事業計画（概要）

基本方針

住民の皆様・役場・関係者等と協力し、住民同士のつながりの薄らぎ、社会的孤立、防災など様々な課題に対し、福祉サービスの充実はもちろんのこと、『自分たちの住んでいる地域を中心に共に支えあい、助け合いながら安心して暮らせる町』を目指します。

【きよらの郷 もやいで つなぐ 福祉の輪】をスローガンとした第2期【南小国町地域福祉総合実践計画】に基づき、住民の皆様と一緒に創りあげるといふ姿勢で、互助共助の心あふれる、共に生きる地域づくりを目指し事業を展開していきます。

重点目標

① 地域福祉（地域支えあい活動）の推進

第2期南小国町地域福祉総合実践計画に基づき、地域福祉（地域支えあい活動）を推進していきます。地域福祉の担い手である町民・ボランティア、役場・福祉機関との連携に努め、要配慮者の把握や地区別ふくし座談会を中心とした「地域支えあい活動の推進」、IT等も取り入れた社協のイメージアップと広報の充実、ボランティアセンターの機能強化、新たな地域福祉サービスの開発などの「人材育成と福祉文化醸成」、役場各課と社協の連絡会議、総合相談体制の充実、認知症の人を支える地域づくりなどの「行政・社協・関係機関との一層の連携」と3つの地域福祉推進の柱に沿った事業を展開し、住民主体の安心・安全に暮らせる地域（まち）づくりを進めていきます。

② 介護保険制度改正にあわせた取り組みの推進

南小国町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画と調和をとりつつ、総合支援事業（介護予防・生活支援）や地域包括ケアシステムの充実に向けた地域福祉を推進します。また、南小国町の実情を十分に分析し、『高齢者等（その家族）が安心して生活できる』を根底に、介護保険サービスの改善と質の向上に努めます。

③ 阿蘇やまびこネットワーク活動の推進

地域住民・関係機関と連携し、社会資源を活用したサービスに幅広く取り組み、地域に潜在する福祉課題等を早期に発見し、的確な福祉サービスの利用・支援へとつなげていけるようなワンストップ型の体制づくりに努め住民主体の支えあい活動の更なる充実発展に取り組み、住み慣れた地域で安心して安全に住み慣れた地域で暮らせる町づくりを進めます。

④ 社会福祉協議会の基盤整備

地域福祉活動の基本財源である社協会費や共同募金等への住民理解の促進に努め、社協の安定した事業経営・組織体制の整備や介護保険事業などの適切な経営管理での財源確保に努め、財政基盤の安定化を図り、住民に信頼され必要とされるよう経営改善に努めます。



ボランティア活動の推進

第14回晴ればれりんどうボランティアの日

1. 南小国町社協の組織運営・強化

- ① 理事会、評議員会の開催、評議員選任解任委員会の開催
- ② 福祉サービス苦情解決窓口の開設（第三者委員会）
- ③ 南小国町地域福祉総合実践計画の推進
- ④ 組織・職員の資質向上及び職員育成体制の整備
- ⑤ 社協組織強化・財政基盤の強化・業務改善の推進

2. 町施設の管理運営（指定管理）

- ① 地域福祉センターりんどう荘

3. 地域支えあい活動の推進

- ① ふくし座談会の開催（認知症学習、防災福祉マップ作成等）
- ② 阿蘇やまびこネットワーク活動の推進（見守り会議、小国郷医療福祉あんしんネットワーク会議など）
- ③ 高齢者の生きがいと健康の維持増進・介護予防の推進（ミニイベントなど）
- ④ 地域の福祉・防災・ふれあいサロン活動の支援（助成事業など）
- ⑤ 福祉・健康学習支援
- ⑥ 安心生活サポート事業の推進（生活・買い物支援など）
- ⑦ 地域の福祉活動事例の広報

4. 人材育成と福祉文化の醸成

- ① 町民啓発活動（社協だより、福祉講演会、第15回晴ればれりんどうボランティアの日、ホームページ更新など）
- ② ボランティアセンター機能の充実（ボランティア登録、ボランティア保険事務、ボランティア講習会、なすなの会の活動支援など）
- ③ 福祉・ボランティア教育の推進（福祉学習への支援、小中高生への福祉・ボランティア教育推進など）
- ④ 南小国町災害ボランティアセンター設置準備

5. 役場・社協・関係機関の一層の連携

- ① ふれあい福祉相談事業（心配ごと相談、無料法律相談など）
- ② 生活困窮者等自立相談支援事業
- ③ 総合相談体制の充実及び関係機関とのネットワーク強化
- ④ 子育て支援事業（子育てサポートの事業見直し、子どもデイサービス、子育て広場き★ら★ら）
- ⑤ 南小国町民生委員児童委員活動の推進
- ⑥ 命のバトン事業（命のバトンの更新など）
- ⑦ 地域障がい者（児）支援
- ⑧ 地域包括ケアシステムの整備及び関係機関とのネットワーク強化
- ⑨ 認知症の人を支える地域づくりへの協力

6. 在宅福祉サービス事業

- ① 福祉用具・車輛等貸与事業
- ② 外出支援サービス事業（町受託事業）
- ③ 地域福祉権利擁護事業（金銭管理など）
- ④ 生活福祉資金貸付事業
- ⑤ 一人暮らし高齢者への元気支援事業（ふれあい昼食会ふれあいバスハイク、実態把握）
- ⑥ 第6回小国郷介護員養成講座の開催に向けた検証及び準備

7. 各種団体等の事務受託と活動支援

- ① 共同募金会南小国町分会の運営（10月1日～3月31日共同募金運動推進）
- ② 日本赤十字社南小国町分区の運営（日赤会費のお願いと会員募集）
- ③ 老人クラブ連合会の事務・事業への支援
- ④ 地域福祉団体等との連携（障がい者（児）支援、福祉団体活動推進事業など）

8. 居宅サービス事業（介護保険・介護予防・障がい者総合支援）と地域包括支援センターへの出向

- ① 居宅介護支援（居宅サービス計画の作成等）
- ② 訪問介護サービス（ホームヘルプサービス）
- ③ 通所介護サービス（デイサービス）
- ④ 障がい者総合支援法事業（ホームヘルプサービス）
- ⑤ 南小国町地域包括支援センターへの職員出向



地域福祉活動への支援

写真：さくら荘 いきいき100歳体操



地区別ふくし座談会の開催

写真：脇戸地区ふくし座談会



子育て支援事業

写真：子育て広場き★ら★ら

（子育て支援広場めぐもり）と共同開催



南小国町民生委員児童委員活動の推進

写真：太陽の家視察研修

平成31年度 会計収支予算

町民の方々の社協会費

香典返し・社協事業への寄付金等

町からの補助金

外出支援事業、権利擁護事業、生活福祉資金

りんどう荘管理など

子どもデイ等の利用料など

介護報酬（デイサービス、ホームヘルプケアプラン料）、利用者負担金

介護給付、利用者負担

平成30年度赤い羽根共同募金運動による配分金

受取利息、雑収入など

介護保険事業の収益金を法人運営へ繰入

寄付金を福祉推進、心配ごと相談、ボランティアセンター事業へ繰入

《収入の部》（単位：千円）

項目	金額
会費	506
寄付金	1,100
補助金	31,644
受託金	2,921
事業・負担金収入	2,436
介護保険事業	96,633
障害福祉サービス事業	224
共同募金配分金	886
その他収入	422
介護保険事業等繰入金	5,625
法人運営事業等繰入金	486
職員資格取得貸付金償還金	124
事業安定積立資産取崩収入	3,500
合計	146,507

《支出の部》（単位：千円）

項目	金額
人件費	114,968
法人運営等事業費	4,337
法人運営等事務費	3,954
介護保険等事業費	9,526
介護保険等事務費	3,406
共同募金事業費	1,345
助成金	162
退職手当金支出	2,043
介護保険事業繰入金支出	5,625
法人運営事業繰入金支出	486
職員資格取得貸付金	200
予備費	455
合計	146,507

事務局（法人運営・地域福祉等）、地域包括支援センター出向、介護保険事業（デイサービス、ホームヘルパー、居宅介護支援事業所）の人件費

法人運営・施設管理・地域福祉推進、ボランティアセンター等にかかる消耗品等運営費

デイサービス、ホームヘルパー、居宅介護支援事業所の消耗品等運営費

高齢者（介護予防など）、子育て支援・福祉教育・地域福祉活動支援など

福祉団体、ボランティア団体への支援

県・全国社協退職手当金支出

介護保険事業の収益金を法人運営事業へ繰入

寄付金を福祉推進、心配ごと相談、ボランティアセンター事業へ繰入

詳しい資料はいつでも閲覧できますので、ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。